

【ひまわり FX】 重要事項変更のご案内

ひまわり FX（レギュラー口座・デイトレ口座）の重要事項等に変更がございましたのでご案内させていただきます。

重要事項の変更

－区分管理先について－

2010年1月1日付けで区分管理先の名称に変更がありました。

旧) エス・ジー・信託銀行株式会社

新) ソシエテジェネラル信託銀行株式会社

－カバー先金融機関について－

2010年2月1日現在、以下の通りです。

ゴールドマン・サックス証券株式会社 : 証券業

スタンダードチャータード銀行 : 銀行業

バークレイズ銀行 : 銀行業

香港上海銀行 : 銀行業

三井住友銀行 : 銀行業

ユービーエス・エイ・ジー : 銀行業

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ : 銀行業

監督官庁・米国通貨監督庁および米国連邦準備制度理事会
シティバンク・エヌ・エイ : 銀行業

監督官庁・米国通貨監督庁および米国連邦準備制度理事会
J Pモルガン・チェース銀行 : 銀行業

監督官庁・米国通貨監督庁および米国連邦準備制度理事会
コメルツ銀行 : 銀行業

監督官庁・ドイツ連邦金融監督庁
ロイヤルバンク・オブ・スコットランド・ピーエルシー : 銀行業

監督官庁・英国金融サービス機構
ドイツ銀行ロンドン支店 : 銀行業

監督官庁・ドイツ連邦金融監督庁および英国金融サービス機構
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インコーポレーテッド : 証券業

監督官庁・米国証券取引委員会、米国商品先物取引委員会及び
米国連邦準備制度理事会

裏面に続く

その他変更事項

－店頭外国為替証拠金取引に係る税金について－

2010年2月1日より法人税制および支払調書に関する説明が追加されます。

- ・法人のお客様の場合、店頭外国為替証拠金取引で発生した益金は、法人税に係る所得の計算上、益金の額に参入されます。金融商品取引業者は、顧客に店頭外国為替証拠金取引で発生した益金の支払いを行った場合には、原則として、当該顧客の住所、氏名、支払金額等を記載した支払調書を当該金融商品取引業者の所轄税務署長に提出します。

－外国為替証拠金取引に関する禁止行為について－

2010年2月1日より下記の3項が追加されます。

- ・個人である金融商品取引業者又は金融商品取引業者の役員（役員が法人であるときは、その職務を行うべき社員を含みます。）若しくは使用人が、自己の職務上の地位を利用して、顧客の店頭外国為替証拠金取引に係る注文の動向その他職務上知り得た特別の情報に基づいて、又は専ら投機的利益の追求を目的として店頭外国為替証拠金取引をする行為
- ・通貨関連デリバティブ取引（店頭外国為替証拠金取引を含みます。次項において同じ。）につき、顧客が預託する証拠金額（計算上の損益を含みます。）が金融庁長官が定める額（平成22年8月1日以降は想定元本の2%、平成23年8月1日以降は同じく4%。以下同じ。）に不足する場合に、取引成立後直ちに当該顧客にその不足額を預託させることなく当該取引を継続すること
- ・通貨関連デリバティブ取引につき、営業日ごとの一定の時刻における顧客が預託した証拠金額（計算上の損益を含みます。）が金融庁長官が定める額に不足する場合に、当該顧客にその不足額を預託させることなく取引を継続すること

ご不明の点などがございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

フリーコール：0120-86-9686（08：00～18：00・土日祭日を除く）

ひまわり証券株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸 1-11-1

関東財務局長（金商）第150号（金融商品取引業）

加入協会：社団法人金融先物取引業協会・日本証券業協会